

くろべだより



令和5年12月1日 第342号

はじめての黒部学園での仕事

黒部学園 次長 板川 達人

黒部学園に配属となって半年が過ぎました。

当園は、子どもたちが居住をしている施設のため、子どもの居室、運動や活動をしたりするホールやグラウンド、テレビや玩具で遊んだりするリビング、食事をする食堂などいろいろな空間を持っています。

その中で子どもたちは、それぞれの居場所できつろぎながら時間を過ごしています。

また、学園生活の中でもいろいろな学習があり、園外活動・自活訓練などでは、職員と子どもが楽しそうに出かけています。私のここでの仕事は、学園の施設設備の保守管理やお金の管理などです。

4月に配属されてから、設備の修繕の関係で園の屋上に上がつ

たり、台風に備えて施設の周囲の見回りをしたりなど、施設や設備の保全のため、いろいろと動き回っています。

まだ、一年を過ごしていないのですが、与えられた仕事をす
る中で、子どもたちがいきいき
と学習等を行い、職員の皆さん
にも働き甲斐がある職場となる
よう、施設設備の維持などに努
めてまいりたいと思います。
よろしく願います。



新型コロナウイルスを含む 感染症への対応について

保健師 澤井 安里

新型コロナウイルスは5月に
感染症法で5類に変更されまし
た。そのタイミングで学園でも
話し合いを重ねながら必要と思

われる感染症対策は残しつつ、
少しでも子どもたちが制限なく
生活ができるよう園内での対策
について一部変更を行いました。

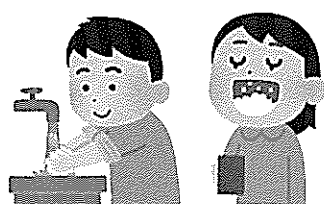
8月には療育班のユニットで
複数人が感染しましたが、限ら
れた人員で可能な限りの対策を
講じ、他の班、ユニットに広ま
らず収束させることができました。
今回の対応を振り返りなが
ら、児童にとってよりよい支援
ができるよう、感染症対策を随
時修正し、取り組んでいく予定
です。

また、今年度も黒部市が実施
している巡回接種を利用させて
いただき、7月に集団の新型コ
ロナウイルスワクチン接種を行
い、12歳以上については11月に

も集団接種を実施しました。11
歳以下の児童は、医療機関での
個別接種を計画しています。

コロナは様々な変異株が出現
していますが、ここ数年の感染
症対策で様々な経験を積み重ね、
児童たちも日々成長しています。
外出するときはマスクや手洗い
など、日常生活の中で自然にで
きるようになってきました。

学園での感染症対策はまだま
だ続きますが、これからも児童
が感染症を予防しながら、自分
らしく学園生活を送れるようサ
ポートしていきたいと思っています。



★くろべがくえんの日 2023★



みらーれ座は平成9年から黒部市を中心に活動、学園祭では南京玉すだれとマジックショーを披露していただきました。座長の松島さんは富山県最高齢マジシャンです！



令和5年10月28日(土)にくろべ学園祭が開催されました。
今年も、感染症の状況を考慮し、まだ通常開催とはなりませんでしたが、愛護会会員やにかわ総合支援学校の先生の参加やボランティアによるステージ演出が復活しました。
短い時間ではありましたが、みんなの笑顔あふれる楽しい学園祭になりました。

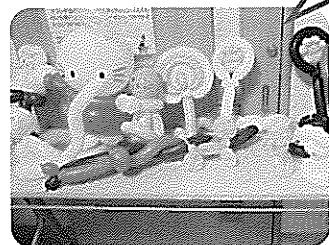
係長 村上 恵美



バルーンアートの達人、山本さんは県内各地を慰問しておられます。児童がリクエストしたバルーンを即興で作り上げプレゼントしていただきました！



盲目のピアニストYOUTA (ユータ) さんの、ピアノの生演奏、そして学園児童と歌のコラボもしていただきました！
ホームページアドレス
<https://youtaweb.net/>



保護者会の活動について

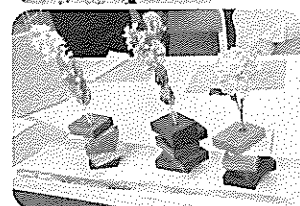
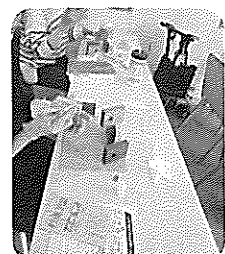
福祉指導員 黒田 志穂

10月28日に開催された保護者会研修会では、株式会社松田木材様に講師をお願いし、保護者の方々に木製の一輪挿しを制作していただきました。

講師の方の説明を受けた後、じっくりと木材を選ばれる方、紙やすりで丁寧に木材を削られる方、お子さんと一緒に楽しみながら作成されるご家族等、思い思いの時間を過ごしていただけたように思います。

保護者の方同士の横のつながりや息抜きに微力ながらお力添えできていれば幸いです。

また、同日に開催された学園祭では保護者会から子どもたちに景品としてクッキーの詰め合わせ等のプレゼントをいただき、子どもたちも非常に喜んでくれました。保護者会のご協力の下、子どもたちにいつもの学園生活とは異なるイベントの楽しみをより感じてもらうことができたこと、この場をお借りして感謝申し上げます。



50周年記念 黒部ロータリークラブとの交歓会

本年、創立50周年を迎えられた黒部ロータリークラブ様には、クラブの創立時より、黒部学園と毎年、会食会や、ソフトボール試合、北陸新幹線乗車など様々な内容の交歓会にご招待いただき、多大なるご支援を賜っており、感謝申し上げます。

今回は50回目を記念する交歓会にて、黒部峡谷トロツコ電車を体験するなど児童一同は大いに交流を楽しみ、夏休みの素敵な思い出となりました。

また、黒部ロータリークラブ創立50周年記念式典の記念事業の一環として、児童の生活の中で使うAV機器やスポーツ用品などの20万円の寄贈をいただき、余暇などに活用しております。

終わりに、黒部ロータリークラブ様が、今後ますます発展されまことを祈念しますとともに、これからも末永く、学園の子どもたちを温かく見守っていただければ幸いです。



交歓会によせて

黒部ロータリークラブ会長

吉 枝 貴 之

令和5年8月24日に黒部ロータリークラブと黒部学園様との交歓会を行いました。

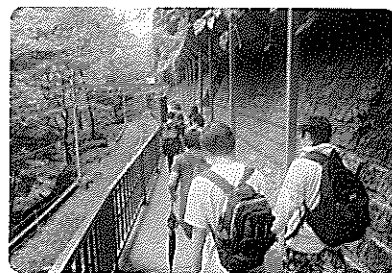
交歓会は黒部ロータリークラブ創立時からの行事として行わせていただいております。

コロナ禍の影響もあり4年ぶりの野外での開催と言う事で、園生の皆さんも「とても楽しみにしています」とお聞きしておりました。

今回は、宇奈月麦酒館でバイキング形式の昼食後にトロツコ電車で鐘釣駅まで行き、散策をして学園に戻るという行程でした。

昼食は園生さん殆どに参加して頂き、我々も大変楽しいお昼の時間を過ごさせていただきました。

初めての参加で緊張していた園生さんも最後は時間が足りなくなる程だった様に思います。



トロツコ電車には長時間の移動のため全員参加とはいきませんでした。が、頑張つて川まで歩き、足を温泉につけるなど思い思い楽しんでおられたと感じました。

園長先生はじめ引率していただきました先生方、一生懸命に歩いてくれた園生さんのおかげで無事に学園まで帰ってくることが出来ました、感謝申し上げます。

後日、園生皆さんからお礼の手紙を頂いて、本当に喜んで頂き、やつて良かったと私達も大変嬉しく感じております。

これからも黒部学園の皆様と交流、交歓を図り、学園活動の発展とともに相互のつながりを強め、参加して頂いた皆さんが様々な思いを持って、皆で楽しみ、考える機会を提供出来ればと思っております。

最後に、黒部学園関係各位の皆様の益々の発展を祈念申し上げます。

いざ影絵の世界へ

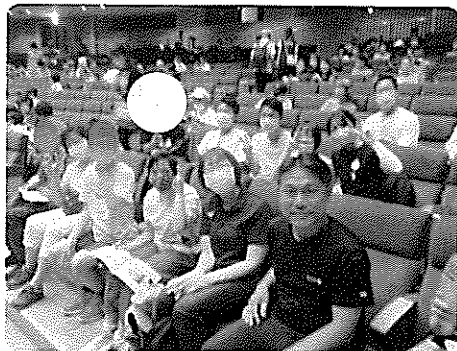
指導員 藤井 瀬里香

9月17日、アコム「みる」コンサート物語に招待頂きました。第一部はピアノとチェロとバイオリンの生演奏、第二部は影絵、そして手話通訳を間近で見ることができました。

休憩時間には手話コーラスを教えてもらい、いっしょにトトロの散歩を手と口で合唱しました。

そして影絵で上演されたのはピーターパンの物語です。色とりどりの世界が大きく映る印象的な作品で、いつもと違う雰囲気、児童も引き込まれていた様子でした。

会場にいる皆が一体となり、温かい雰囲気の中で、児童も最後まで楽しんでいました。



久しぶりの会食！

保育士 水島 善子

毎年、モルト・ポーノマハロ黒部店さんから会食のご招待を頂いていましたが、ここ数年、コロナウイルス感染症対応のため、会食を行っていませんでした。

久しぶりの会食会ということもあり、事前のケーキ、ジュース選びから児童たちはとても喜んでいました。

当日の児童の様子ですが、とても喜び「ケーキおいしかった」「楽しかった」「今度また食べにこようね」等、話していました。

私たちも久しぶりの行事を楽しませていただき、感謝でいっぱいです。



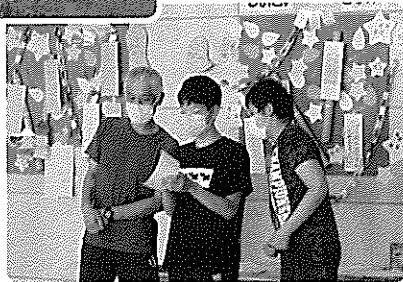
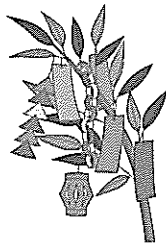
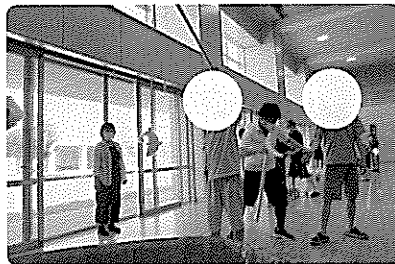
夏の思い出

保育士 鍋谷 さやか

ここ3年は各ユニットごとだったり、班ごとに分かれて行っていた七夕の会とサマーフェアですが、今年は久しぶりに両班みなで行いました。

七夕の会では願い事をみんなの前で発表し、サマーフェアでは魚釣りや新聞ダーツなどのゲームで盛り上がりました。

最後は冷たいアイスをペロリ〜！みんな楽しんで時間を過ごすことができました。



夏休み中のスポーツ活動について

係長 坂田 毅治

普段からビーチボールバレーや卓球、マラソン練習等のスポーツ活動も行っていますが、その中から2つ紹介したいと思います。

【学校教諭とのバドミントン大会】

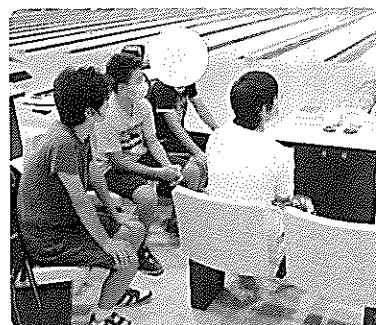
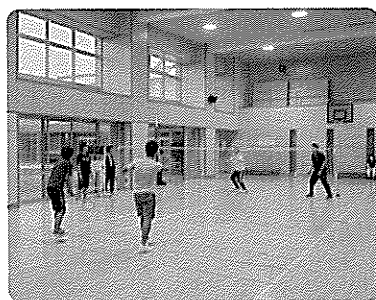
8月23日、にいかわ総合支援学校の教諭方とのバドミントン大会が行われました。

ラケットの扱いが難しく、時には空振りもありましたが、日頃から鍛えているスタミナもあり、何試合もの白熱した試合を繰り広げていました。忙しい先生方の時間をいただく中、年々バドミントンも上達しており、成長の機会をいただき感謝しています。

【三施設交歓球技大会】

8月29日ノースランドボウル黒部にて、新川圏域の入所施設による交歓球技大会が3年ぶりに行なわれました。まわりはむつみ園、四ツ葉園の大人の方々であり、また慣れないボーリングということもあり、やや緊張気味でしたが、投げ始めるとなかなか取れないストライクと自分との闘いに没頭し、アツという間の1ゲームでした。

結果は平均点が一番高く、我ら黒部学園チームが優勝することができました！



夏の思い出

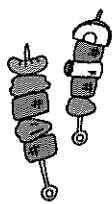
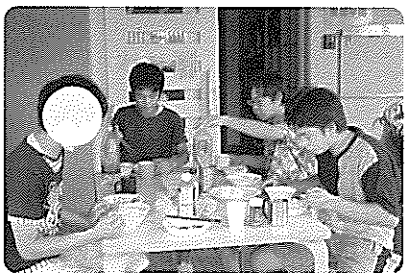
係長 桐井英志

行動制限がない久しぶりの夏、あすなるユニット児童は様々な活動に参加することができました。ここでは2つほどの様子を紹介したいと思います。

まず一つ目は映画館の大スクリーンで作品を鑑賞したことです。

どの作品を見るか、電車時刻や昼食時間と照らし合わせながら、みんなで何を見るか：それはもう大盛り上がりでした。最終的に「キングダム3」に決定し、見終わった直後から影響され物まねをしたり、どのシーンが良かったかそれぞれ感想を言い合っていました。

二つ目はバーベキューです。な



んと自分たちで流木を切り、薪作りもしました。なかなか骨の折れる作業ですが、力有余の高校生男子たちは焼肉のために頑張りました。

汗をかけた後のバーベキューは最高！と言わんばかりの食べっぷり。自分たちで育てたナスもおいしくいただきました。

来年、もしくは数年後には社会人となり学園を巣立つこととなるあすなるユニット児童です。この夏の行事も良い思い出になったのではないかと思います。

レッツエンジョイ！

係長 村上恵美

夏真っ盛りな7月26日、あおば児童5名と職員は「黒部市ふれあい交流館 あこやうの」に行ってきました。

まずは園内に隠されているチェックポイントを探すオリエンテーリングから。2班に分かれ、いざ対決です。「あつたー」「こんなところには？」「相手チームにはないしょや」等々、小さな

数字とマークを探しだす度に歓声と対抗心、苦戦すること1時間以上！諦めそうになりつつも最後までやり遂げました。

そして本日のメインイベントであるバーベキューの時間です。職員にやり方を聞きながら野菜カット中心に励む料理人、網の前で焼き加減をじっくり見守る焼きの番人、特に役割を決めずにいましたが、ひとりひ



とり自分でやること・やりたいことを見つけて楽しんでいました。自分たちで焼いた肉も野菜も最高！と言わんばかりに食欲も旺盛です。

自主的な姿、児童の新しい一面を発見することもできて、児童も職員も大変満足した1日となりました。

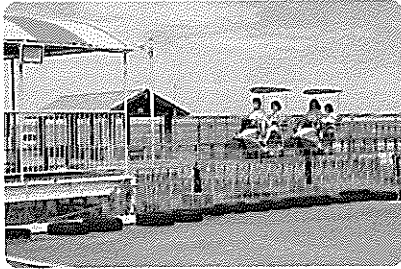
ミラージュランドに行ってきました！

副主幹 三枝 徳子

夏休み最終日の8月31日、天気は快晴。窓から見える外の景色にワクワクしながら電車とバスを乗り継ぎ、わかくさユニットのみなはミラージュランドに行ってきました。

色とりどりのアトラクションが目飛び込んで子どもたちのテンションも一気に上がります。

まず始めに子どもたち1番人気のバイキングに乗りました。大きな船が高く上がり、下がったりするたびに大きな歓声が上がリ、スリルを楽しみます。ミニバイキングもあり、みんな楽しんでくることができました。その他にも観覧車、



メリーゴーランドなど様々なアトラクションに乗り、暑さも忘れるほど楽しみました。

以前は怖がつて乗れなかったアトラクションが乗れるようになった姿や、スタッフの方々に「お願いします」と挨拶する姿、友達と会話する姿等、いろいろな場面で成長を感じることができました。「楽しかった」「またバイキング乗りたいね」ミラージュランドで過ごした時間は子どもたちにとっても忘れられない思い出となったようです。

「生き物がいっぱい!!」
&「おなががいっぱい!!」

福祉指導員 辻 崇宏

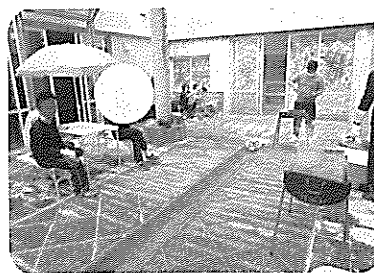
今年の療育班の園外活動はなぎさユニット児童が魚津水族館に行き、しおさい・さぎなみユニット児童となぎさユニットの児童の一部は新型コロナウイルスの影響により学園でバーベキューをしました。

魚津水族館では初めて見る魚や海の生き物に目が釘付けになっていました。学園でのバーベキューは、みんな初めての体験で、焼きそば、焼き肉、アヒージョ等、おいしそうにはおぼっていました。

普段なかなか遠出する機会が少なく、今年も計画通りの園外活動ができませんでした。児童にとっても楽しい思い出になってくれたら嬉しいです。



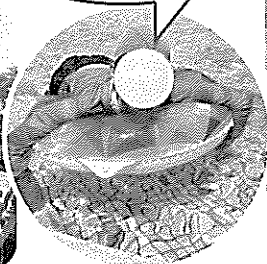
特製
アヒージョ
です！



ズームアップ



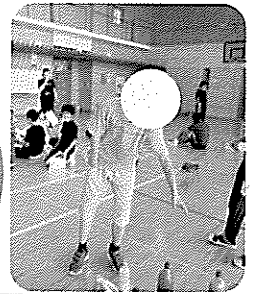
気持ちいい～



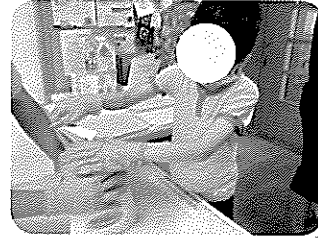
好きなキャラクターに
なりきりました！



夏野菜を
収穫しました！



手づくりおやつ
たのしかった～！



黒部ロータリークラブさん
いつもありがとう
ございます！

編集後記

「あつい」と、毎日何回言ったことか。そんな夏はいつの間にか遠ざかり、あっという間に冬の気配。今回のくろべだよりはそんな夏から初冬にかけての行事を紹介しています。

引き続き感染症予防対策に努めながらも、今年はこちら数年できなかった行事や活動を再開することができました。

はじける笑顔に真剣な面持ち、子どもたちの様々な表情を見ていただけたらと思います。

～善意を寄せてくださった方々～（敬称略）

- ・花と緑の銀行 黒部支店 ・黒部ロータリークラブ
- ・富山県保育士会 ・モルト・ポーノ マハロ黒部店
- ・特定非営利活動法人
- ・アメニティータータルマネジメントとやま
- ・株式会社オフィスケイ
- ・日産労連NPOセンター「ゆうらいふ21」
- ・黒部市石田赤十字奉仕団
- ・富山県農林水産総合技術センター 果樹研究センター
- ・マックスバリュ黒部コラーレ前店
- ・植木 悦雄 ・島澤 智登之